

# 令和8年産主食用米の生産目安 参考情報

兵庫県農業活性化協議会作成

## 1 全国の米の需要動向(令和7年10月開催「食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料)より)

- ・1人あたり消費量は、直近5年ではマイナス・トレンドとなっていない。
- ・直近の需要動向の反映のため、直近5年の平均値と最大値を持って設定。
- ・その上で、人口推計やインバウンド需要を考慮して幅を持って設定。

一人当たり消費量 (インバウンド需要除く)	令和8年人口 (推計値)	令和8/9年需要量 (インバウンド需要除く)	令和8/9年 インバウンド需要量(試算)	令和8/9年需要量 【精米ベース】	令和8/9年需要量 【玄米ベース】
50.2kg/人	122,569千人	615.0万トン	6.6万トン	621.6万トン	694.1万トン
~		~		~	~
50.8kg/人	122,569千人	623.0万トン	6.6万トン	629.6万トン	710.7万トン

△ 玄米換算  
△ 0.896  
△ 0.886

## 2 全国の令和8/9年の需給見通し(令和7年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

令和8/9年主食用米等需要量は 694~711 万トンと見通され、令和8年産主食用米等生産量の見通しは、需要量の上位値である 711 万トン※に設定。結果、令和8年6月末の民間在庫量は、215~229 万トンと見通されている。

※備蓄米買戻し予定数量 21 万トンを除く。

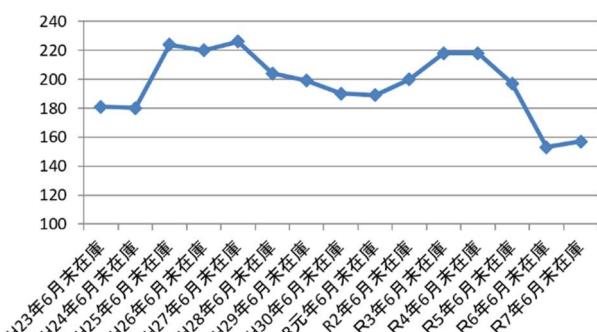
		玄米ベース (万トン(玄米))	精米ベース (万トン(精米))
令和 8 / 9 年	令和8年6月末民間在庫量	H	215~229
	令和8年産主食用米等生産量	I	711
	令和8/9年主食用米等供給量計	J = H + I	926~939
	令和8/9年主食用米等需要量	K	694~711
	令和9年6月末民間在庫量	L = J - K	215~245

## 3 米の6月末在庫状況(令和7年10月「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」より)

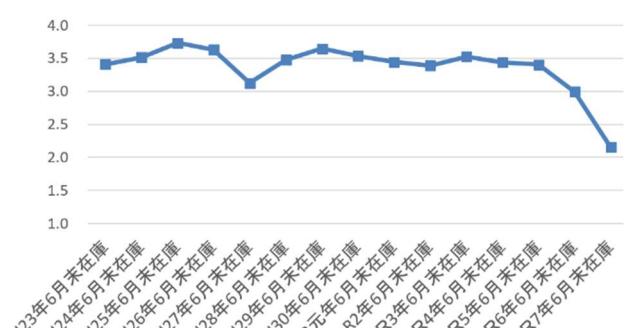
「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針(令和7年10月農林水産省)」より、6月末時点の民間在庫の推移(全国・兵庫県)は以下のとおり。

全国では昨年と概ね同水準である一方、兵庫県では前年より大幅に減少した。

全国(単位:万トン)

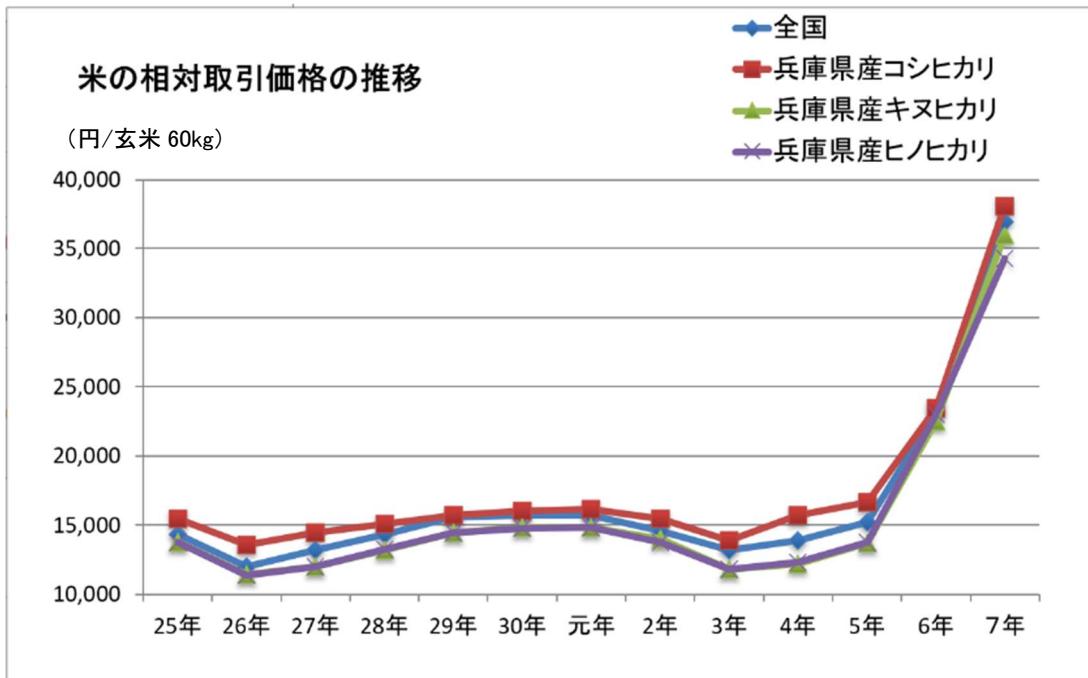


兵庫県 (単位:万トン)



#### 4 米の価格動向(全銘柄平均と県産米との出荷業者と卸売業者との間での相対取引価格の比較)

平成25年～令和7年産の米の相対取引価格の推移は以下のとおり。  
令和7年産米の9月～10月の相対取引価格は、概算金が昨年より3割から7割程度高い価格で設定されていることなどから、全銘柄平均で約37,000円/60kgで取引されている。



※ 7年産の価格は、出回り～7年10月の平均価格。

【出典：米に関するマンスリーレポート11月号(農林水産省作成・公表)】

◇兵庫県農業活性化協議会では、令和8年産米の作付判断の参考としていただけるよう、主食用米の生産目安と併せて、米の生産をめぐる国・県の情報を提供しております。地域の関係者や生産者の皆様には、これらの情勢を注視しながら、最寄りのJAや集荷業者等と早めに御相談いただき、売り先・行き先を確保した米の生産に取り組んでいただきますようお願いいたします。